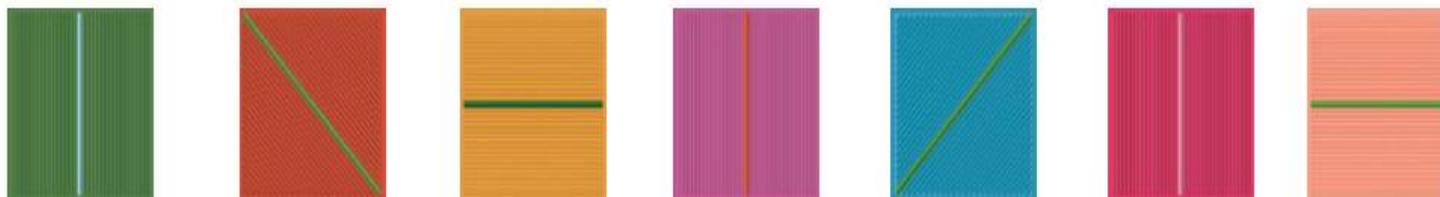
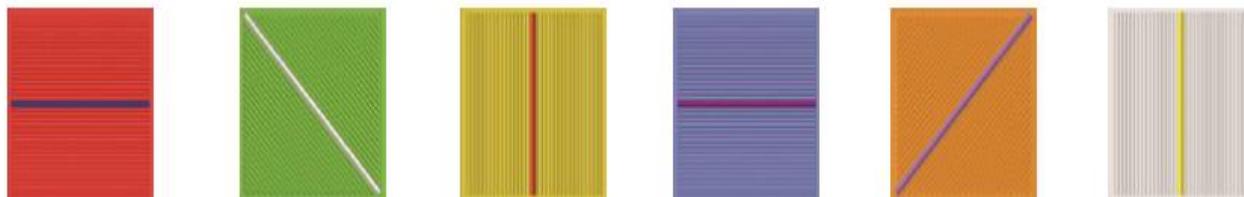


アメニティースペースのアートコンセプト

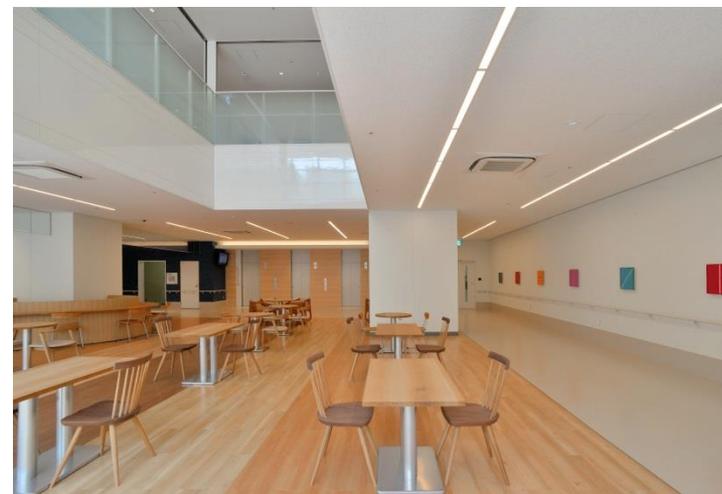


水平、垂直、斜めのバーは時間の流れを表現し空間に動きをもたらせています。
福井の自然風景が巡り廻る様子を表しています。

暖色系と寒色系の色相の違う色を、色の明度を高くして組み合わせることで、
やさしいイメージやカジュアルな印象を与えられるようにしています。
次第に明るい光が差し込むような印象になるように構成しています。

福井の自然風景が巡り廻る時空の中で、アートが患者様にとっての
回復への道標や、希望の光となればという願いを込めました。

災害時にはトリアージスペースとして利用します。アートの裏に
医療ガスコンセントが設置されています。



アメニティースペース